

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名	てらぴあぽけっと四日市富田教室	公表日	2026年 1月 9日	利用児童数	40	回収数	38
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・楽しめているようです。 ・リズムウォークをしている姿をもう一度見たいです。 ・小集団と個別の活動スペースが分かれているので良いと思う。 ・遊べるところもしっかりあり、「たのしい」と言っています。 ・されていると思います。 ・個室の外にも体を動かすスペースがあるのでいいと思う。 ・日の行き届く範囲のスペースが確保されていると思います。 ・広いスペースが確保されています。 ・ちょうど良い広さだと思います。 ・思う存分、体が動かせる。 ・十分と思う。 ・走り回れるくらいのスペースがある。 	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	37	1			<ul style="list-style-type: none"> ・マンツーマンなので十分です。 ・手厚く見ていたいと思います。 ・一対一で関わってくれば有難いです。 ・充分いると思います。 ・個別支援の人数と同じであれば良いと思います。 ・一対一でよく見てくれば良い。 ・一人一人ついてくれば良いので、有難いです。 ・一対一でついてもらっているので、安心して任せることができます。 ・先生がたくさんいるので適切であると思う。 ・「グループ活動」でも後ろに先生がついてくれるので適切だと感じます。 ・たくさんのおかげさんとお話を出来ます。 ・よくわかりません。 	・契約時には、内容について丁寧にご説明いたします。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思います。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	37		1		<ul style="list-style-type: none"> ・段差がなく安全だと思います。時計が見やすく廊下に動物マークがあつて分かりやすい。 ・視覚支援もあり分かりやすい。 ・きれいにされていると思います。 ・個室と広いスペースが分かりやすい。 ・区切りや玩具等の場所など分かりやすいと思います。 ・子供たちに分かりやすく良いです。 ・シャワールーム内なので分かりやすい。 ・入口の段差も低く適切だと思います。 ・言葉で理解しにくいた時は手で理解できる取り組み。 ・良いと思うがバリアフリー面は自信がない。 ・言葉が未熟でも分かるよう絵があります。 ・はい。 	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思います。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・個室には余計なものがなく、気が散らないようになっています。 ・明るく清潔感があります。 ・清掃や消毒も行き届いています。 ・活動しやすくなっていると思います。 ・クールごとに掃除していただいています。 ・良いと思います。 ・きっちり掃除してある。 ・おもちゃ等、消毒はしっかりして頂いている感じる。 ・とても綺麗にしている。 ・表に出ている玩具もごちゃついておらず、整理整頓されていて綺麗です。 ・活動後ルーム消毒等も行っています。 ・ご褒美の時間があるのが良い。 ・いつもきれいで。 ・実際、どんな事があるのか見たい。 	・見学時に丁寧な説明を行い、理解を深めていただけよう努めます。
	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・子供の性格をよく分かって下さっています。 ・情報が共有されており、安心して支援を受けられる。 ・言葉が不明瞭ですが、よく分かってくれます。 ・子供の事について色々質問させてもらっています。 ・個人をよく見てくれば、様々なことをやらせててくれます。 ・はい、プログラム内容を参考にさせていただいています。 ・子供によって、本人にあった対応をして頂いていると思います。 ・出来ないことがあっても、無理にやらせることは無くて良い。 ・その子に合わせた支援がされている。 ・たくさん問題がある中で、支援をしっかりしてもらっていると思う。 ・子どもに寄り添った姿勢を持ってくれていると思う。 ・しっかりした支援を行っている。 ・細かく分類されたアシストの中から特性や要望に沿った支援をしてもらっている。 ・とても理解して下さっていると思います。 ・はい。 	・継続的に取り組んでいます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	36	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに合わせたプログラムが組まれている。 ・子どもに合わせての支援で良いと思います。 ・プログラムに沿った支援を考えてもらっていると思う。 ・合っていると思います。 ・バッチリです。完璧です。 ・はい。 	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	36	1	1		<ul style="list-style-type: none"> ・面談などでお伝えした希望をプログラムに取り入れてくれました。 ・親の思いを十分に取り入れられている。 ・話をする機会もあり、十分だと思います。 ・定期的にモニタリングして頂ける。 ・細やかに対応し、設定してもらっていると思います。 ・成長がわかりやすくなっていると思います。 ・しっかりと面談でヒアリングをした上で計画を立ててもらっていると感じます。 ・出来るようになった事を細かく記録されている点が信頼できます。 ・親から見ても気付かない所も見て下さり、作成されていると思います。 ・バッチリです。完璧です。 ・はい。 	

適切な支援の提供	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からごとの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・細かく聞き取り、設定されています。 ・具体的な支援をスマールステップで提案してもらっていると思う。 ・適切な内容になっています。 ・非常に具体的な支援内容が設定されていると感じます。 ・具体的で利便性の高い支援内容にして下さっています。 ・ハッチャリです。完璧です。 ・計画書に書かれたことを一つ一つ説明してくれる。 ・設定されていると思いますが、最初しかみておりません。 ・はい。 	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	36	2			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が共有認識で支援してくれます。 ・一つ一つ丁寧にして頂いている。 ・その子に合わせててくれている。 ・要望を伝えた点は、しっかりと支援してもらっていると感じる。 ・思います。 ・細かくしてもらっていると思う。 ・計画に沿った支援をしてもらっている。 ・前回出来なかった事は繰り返し、新しい「△△」も織り込んで頂いています。 ・ハッチャリです。完璧です。 ・はい。 	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	35	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・思います。固定化もメリットがあると思いますが、子どもがあきらかましませんね。 ・幅広いプログラム内容です。 ・工夫などしていただけています。 ・日々いろんなことをやらせてもらえる。 ・子供も飽きないように工夫していただけています。 ・いくつかのプログラムを入れ替えて行ってもらっていると思います。 ・毎回、内容が少しずつ違うので良いと思います。 ・毎回、いろいろなプログラムをしている。 ・本人も色々なことができて、覚えて帰ってきています。 ・家ではしないような遊びやワークを取り入れてもらっていて、本人にも良い刺激になっていると思う。 ・色々なことがあって、教えてもらっている。 ・同じものが多い。繰り返すことで意味があると思う。 ・色々とやってもらって助かっている。 ・楽々とされていると思います。 ・出来た事は次のステップに進んで、出来なかつた事は繰り返し行ってくれていると思うので、工夫していると思う。 ・はい。 	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	2	8	13	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた時間なので、必要ないかなと思います。 ・ないと思いますが、無くて良いと思います。 ・地域交流はそれほど求めめていないので、必要性を感じない。 ・今のプログラムには交流の機会はないが特に必要とは思わない。 ・ども園で他のこどもと活動しています。 ・幼稚園などで活動する機会があります。 ・難しいだろうと思います。 ・交流は少なめだと思います。 ・それはあります。 ・よくわかりません。他の子供と活動する機会があるか分からない。 ・他園との交流はないかと思います。 	必要性を感じないというご意見もあるため、現状の取り組みを継続することが適切であると考えています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・一番最初に説明を受けました。変更があった場合は、すぐに伝えてくれます。 ・分かりやすかったです。 ・しっかり説明していただけています。 ・いつも丁寧に説明してくれます。 ・はい。 	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	38				<ul style="list-style-type: none"> ・計画を見ながら説明してくれます。 ・されていますし、更新・継続の説明も受けています。 ・説明されています。 ・丁寧に説明していただきました。 ・きちんとしていると感じる。 ・定期的に面談している。 ・はい。 ・していただきました。 	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	5	2	10	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日自宅でできるることを教えてくださいます。なるべく意識しています。 ・家族支援プログラムは日常生活に取り入れています。 ・帰りに時間帯を取ってもらっています。 ・日々の生活の中でできるアドバイスなど頂いています。 ・帰りにアドバイスをもらって、試せている。 ・生活や遊びの中で取り入れられるものを提案してもらえるので、とても助かる。 ・家族参加の機会はないが、別に構わない。 ・研修会を行っているかは分からぬが、関わり方についてはちゃんと教えてくれている。 ・専業事業所経由で参加したことはありません。 ・見学しながら先生ともお話を出来ます。 ・助言して頂いています。 ・自宅での支援方法も教えて下さっています。 ・面談の時、様子を見させてくれ、支援の情報提供をしてください。 ・いいえ。 ・分かりません。 	・情報共有はフィードバックの時間の中で積極的に行い、家族支援の取り組みも実施していますが、引き続きしっかりと丁寧に説明してまいります。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	34	4			<ul style="list-style-type: none"> ・よく知っています。 ・してもらっています。 ・子供の発達についてよく理解してもらっている。 ・毎回、子供の様子について説明があります。 ・連絡ノートやりとりして理解出来ている。 ・都度、話し合いかが出来ている。 ・こちらの話をよく聞いてくれていると思います。 ・園で起ききたことなど、できるだけお伝えしています。 ・普段の様子など、よく話を聞いてもらっています。 ・フィードバックの時にしっかりと話ができるていると思う。 ・お迎えの時間が早くなった分、伝えてくれていると思う。 ・発達については分からないですが、健康面は聞いてもらっています。 	・子どもの発達状況についても、丁寧にご説明してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	35	3			<ul style="list-style-type: none"> ・どんな支援をしたか、アイデアを貢献しています。 ・毎回しっかりとアドバイスを頂けている。 ・家庭内や子供園での事も何あれば相談させて頂いている。 ・毎回、アドバイスを頂けている。 ・面談でもアドバイスを頂けている。 ・いつも長く丁寧に面談をしてくださいます。 ・利用後の話でも、よく助言してくれます。 ・フィードバックの際に、質問や相談はできている。 ・頻度が少なく感じる。 	・面談については、今後も定期的に行ってまいります。

	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	36	2		<ul style="list-style-type: none"> いつも共感してもらっています。 しっかり支援をしてくれています 助言も下さり共感的だと思います。 共に成長を喜べていると思います。 否定をされたことは一度もないです。 共感もアドバイスも頂いています。 いつも寄り添ってもらっています。 親に代わってたくさん褒めて貰っていて、共感的だとも感じます。 「できないこと」よりも「できること」を沢山伝えてもらるので、親としても嬉しい感じる。 		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	16	12	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士の交流は必要ないと思います。 きょうだい向けのイベントは必要ないかなと考えます。 父母の会はありません。 保護者同士や兄弟同士の交流はあんまりない気がする。 されている。 バツはあるのでしょうか、あまり関心がありません。 まだないです。 その面での支援は少ない感じがします。 	<ul style="list-style-type: none"> 開催に向けて、教室内で検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対し、そのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	3		6	<ul style="list-style-type: none"> すぐに共有してくれています。 周知や相談をした際は迅速に対応して下さっている。 相談も聞いていらっしゃいます。 色々相談させていただき、アドバイスをして下さいます。 相談内容への対応は早いです。 相談すると、その場できちんと聞いてくれて、一緒に考えてくれます。 毎回のフィードバックで行われていると思います。 伝わりやすい環境であると思う。 相談や申し入れをしたことがないから分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 相談しやすい雰囲気づくりに努め、いつでも相談いただけることを周知していきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	1			<ul style="list-style-type: none"> しっかり時間を持っててくれています。 毎回、先生としっかりお話を出来ているので配慮されていると思う。 充分配慮されている。 LINEを取り入れてくださって、とても便利になりました。 家のことなどでも聞いてもらっています。 ノートで整理されている。 ハイパワーカリガセなく他の方が気になります。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関前のソファーへのご案内やスペースの確保、声のボリューム調整や窓の開閉など、環境面の工夫を継続して行なっています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	2	1	15	<ul style="list-style-type: none"> LINEがあるのが助かります。 とても分かりやすく発信されている。 LINEでの欠席連絡等便利です。 変更点等は、お便りをしっかりともらえており、LINEもできたので助かる。 ホームページやSNSでやっているか分からぬが、子供のことはしっかり教えてくれる。 ノートで管理されている。 SNS、HPなどを見に行かないで、分かりません。 動画などが配信されていますが、すぐにハイが変わってしまい、見れないです。 	<ul style="list-style-type: none"> 公式LINEの導入により利便性が向上しました。今後も周知を徹底し、パスワード変更などの更新案にも適切に行っていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	36			2	<ul style="list-style-type: none"> しっかり対応されていると思う。 はい。 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33			5	<ul style="list-style-type: none"> いろんな対応マニュアルを頂いたのでしっかり行っていると思う。 入所時に説明を受けた。 壁に貼ってあって、いつでも見れるのが良いと思いました。 掲示などもして、周知されています。 訓練、避難経路の掲示等、分かりやすくされていると思います。 はい。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関への掲示について、「分からない」と感じる方がいらっしゃるため、掲示方法の改善を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	35			3	<ul style="list-style-type: none"> ハーネス訓練の様子を教えていただきました。 定期的に行われています。 しっかり訓練しているので、有難いです。 訓練の際は、連絡をいたしています。 訓練もしてもらっているので、子どもも実際に起きた際は安心だと思う。 避難訓練を行っていると聞いた。 はい。 行われていると思うが、子供が参加したかは分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な訓練の実施状況についても、保護者の皆様にしっかりとご報告してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	36	1		1	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策はしっかりしている。 安全の確保は出来ていると思います。 ドアの開け閉めなど気を付けてもらっています。 安全に進めて頂いていると思います。 安全面に配慮されていると思う。 ホスター掲示等で、分かりやすく示されていると思います。 一对一でついてもらっている事もあり安全への配慮はしてもらっていると思う。 はい。 事前に説明を受けた。 	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	31			7	<ul style="list-style-type: none"> 小さいことでも報告あります。 ケガをした時にしっかり報告をもらえた。 今の所、ケガ等はありませんが、普段の声掛けなどから心配しております。 すぐに報告してもらっています。 小さなケガも経緯を含めてしっかり報告してもらっているので、引き続きお願いしたい。 細かく状況説明があります。 ケガをしたことがないので、分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の方が状況を把握しやすいよう、ケガやトラブル等については伝え漏れのないよう、メモの貼付など工夫に努めています。また、緊急時には速やかにご連絡いたします。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	35	3			<ul style="list-style-type: none"> 大好きな様子です。 安心して通所している。 通所も楽しくて、安心して通所して安心しています。 嫌がることなく通所しています。 慣れてきました。 安心感を持って通所しています。 以前はトイレが不安なようでしたが、今は安心していると思います。 笑顔です。 振り返らずハイハイするほど、大好きです。 自分から進んで通っています。 行き渋りせず、通っています。 先生だけでなく、同時間のお友達にも心を開いていたように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、安心して楽しく通所できる雰囲気づくりに努めています。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	32	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・風邪でいけないと、泣いて行きたがる。 ・毎回楽しみに通っている。 ・帰って来た際に「楽しかった」と言っています。 ・毎回とても楽しみにしています。先生方も大変優しくして下さいます。 ・通所でない日も、「今日は、てらびあ？」と笑顔で聞いてきます。 ・帰るとき、とても笑顔です。 ・休みの日でも行きたいと言っています。 ・毎回、嬉しそうに行っています。 ・嫌がったことは、一度もいません。 ・「お勉強の日」と、帰りの寄り道も含めて楽しめています。 ・友達と会えるのを楽しみにしています。 ・時期によっては渋ることもあるが「できた」や新しいことができるでの、満足感があると思う。 ・日にります。やる気がある時と、行きたくないと言う時もあります。 ・「バスに乗りたい」という時がある。 ・保育園が楽しくなってきて、行き渋りがある。 	・行き渋りがある場合でも、通所したいと思っていただけよう、療育の質の向上に努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	37	1		<ul style="list-style-type: none"> ・とても助かっている。 ・すごく満足している。 ・親子共に満足しています。 ・本人が満足していると思います。 ・とても満足しています。ありがとうございます。 ・週に一回空きがあったら入れる事が良い。 ・とても満足です。子どもの成長を感じています。いつもありがとうございます。 ・いつも丁寧に関わってもらうて、ありがとうございます。 ・体系的に進めていただけて、日々成長しています。 ・療育のプロにいつでも相談ができる環境があることに安心感がある。 	

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		てらびあぽけっと四日市富田教室				公表日	2026年 1月 9日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 個室、個別セラピーで十分ゆとりがある空間で行えている。 各部屋だけでなく、大部屋を上手に使えている。 リズムウォークで走ったり、かくれんぼできるくらいにスペースがある。 棚の角など、危険がある場所にはクッション材を設置している。 広くスペースをとれている。 玩具や本は整理されていて、部屋の中央も広いので十分なスペースだと思う。 		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		<ul style="list-style-type: none"> シフト管理が十分にされている。 他教室と協力して適切な人数を維持することに努めている。 子ども一人に対して大人が一人つける人数の職員が在籍している。 基本的に1対1なので、適切であると思う。 		
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの目線に合わせて環境設定をしている。 子どもに分かりやすく、使いやすい。 視覚で分かりやすいよう絵があつたり、段差もない。 無駄なものがなくシンプルな環境設定。階段などもなく、危険なところはクッション材を設置している。 <p>余計なものが何もない。</p>		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 朝、夕の掃除で清潔さを保っている。子どもの動線に合わせて棚等配置している。 清潔、整理整頓を意識し維持できている。 毎日、朝夕掃除をおこなっている。 環境整備がしっかり行われているので、良い空間だと思う。 		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 個別セラピー時以外でも使用している。 出入りしやすい配置（部屋の構造）になっている。 個室は4部屋あり、個室の療育を行っている。 クールダウン等ができるように、個室を使うことができるようになっている。 		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 毎日、終礼などで気づいたところがあれば意見を出し合ったりと振り返しの機会がある。 月1全体MTG+各教室で随時話し合う場が設けられている。 毎月のMTG、定期的に管理者MTGを行っている。 毎月、目標を決めて取り組み、終いで振り返りもしている。 		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 沢山意見がいただけるよう、周知と声掛けをして、改善につなげている。 意見を把握し、改善できるよう機会が作られている。 年に一度利用者の保護者の方にアンケートをお願いし、評価をもとに話し合いをしている。 職員で読み合わせ、業務改善につなげている。 保護者の意見等をしっかりと聞けるようになっていると思う。 		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 自発的に言えていたり、困っていそうな場面で声を掛け合っている。 いつでも職員の意見に耳を傾けてもらっている。 終礼や朝礼、ミーティング等を行っており、意見が上がったことは、業務改善に取り入れている。 定期的に面談がある。 		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> 外部からの意見を積極的に取り入れられている。 支援員さん等からご意見をいただいた際は、共有し検討している。 てらばけ本部の内部監査は実施されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 第三者機関での外部評価はないが、本部の内部監査をもとに業務の改善に取り組む。 	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 沢山ラボで機会があり、スキルアップに繋がっている。 研修は多く、職員全休に周知もされる。 月1回全員でミーティングをしている。 		
支援プログラム	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> しっかりと内容を公表している。 カンファレンスも行い、支援プログラムが作成され公表されている。 		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> 子どもと保護者のニーズに合わせて作成している。 各担当だけでなく、職員全休でカンファレンスを行うことで、客観的な分析がなされている。 半年に一度、活動のアセスメントとお聞き取りシート、面談を行っている。 面談で保護者の意向を確認している。 しっかり分析して作られていると思う。 		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> カンファレンスを行い、意見を出し合ったり、支援の内容を検討、共有している。 児発管のみだけでなく、職員全休で話し合い検討されている。 会議の場が設けられている。 		

適切な支援の提供	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 常に自に入るセラビーファイルに挟んでおり、支援に沿って取り組まれている。 いつでもチェックできるようになっており、計画に沿った支援が行われている。 	
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> どちらもしっかり用意されている。 各場面でアセスメントを行って確認できている。 	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> ガイドライン研修も行き、内容の理解も進んでいる。実際、計画やモニタリングでの聞き取りで、内容設定している。 全て踏まえた支援内容が設定されている。 職員同士で共有して、具体的な支援内容を設定している。 細かく支援内容を記入してある。 	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 色々な職員に意見を聽いている。 個人ではなく教室全体で立案されている。 相談しながら行っている。 全員で確認しながらできている。 	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 飽きてているなど、子供の様子も参考に工夫している。 毎回同じものではなく、工夫されている。 複数の職員で意見を出せるようにしている。 こまめにプログラムの見直し、確認を行っている。 	
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 毎回必ず行っている。 個別、集団と適宜組み合わせられている。 子に合わせた支援を行っている。 個別、集団の計画が作成されている。 ソーシャル等もプログラムに含まれているので、出来ていると思う。 	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 毎朝、朝礼で確認している。 前日の終礼や、当日の朝礼などで確認し連携し合えている。 	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 終礼を毎日行い、子供の情報共有や個々の振り返りも行っている。 その日の終礼で職員全体で振り返りができる。 	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人にセラビーファイルがあり、沢山の記録(行動記録、ストラテジーシート)を取っている。 記録を細かくとれている。支援にも繋げることができている。 毎セラピー、必ず記録を記入している。 	
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 半年に一度のモニタリングの内容を踏まえ、計画の見直しを行っている。 期ごとに1回モニタリングを行い、計画の見直しを行うことができている。 	
	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 児発管と人員に余裕があれば担当も参加している。 担当者会議は、必ず児発管が出席している。 	
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 協力医療機関の提示も玄関にしてある。 医療連携がなされている。 希望があれば見学を受け入れたり、こちらからお願いして連携できている。 支援内容を共有できている。 	
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、情報共有を行ったり、保護者と面談を行っている。 情報共有をしたり、見学をし合ったりしながら支援ができている。 見学を受け入れたり、保護者を通じて情報を共有したりしている。 	
関係機関や保護者との連携	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、児発管が電話で共有したり計画を譲っている。 保護者を通して支援内容の情報共有ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学後の様子を把握することで、次年度の就学に向けての取り組みに活かせる事が出来るので、今後取り組みたい。
	(28~30は、センターのみ回答)			
	28 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	(31は、事業所のみ回答)			
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 担当の相談員さんと密に連絡を取り合い、家庭状況などを踏まえた助言もいただいている。 モニタリングとして来所していただき、アドバイスをいただくなどの機会を設けている。 	
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 保育園や幼稚園を併用しているお子さまが多く、園の先生方に教室見学として来ていただいている、交流している。 	
	33 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 預かるときの声掛けや、ノートの活用で状況を把握している。 面談時や毎回お迎えの際にできている。 毎回、保護者と伝え合う時間がある。 	
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 毎回のフィードバックで提案したり、家族支援動画のご案内をしている。 面談時や毎回お迎えの際にできている。 研修はないが、情報提供は行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> フィードバック時には、玄関に掲示している動画案内なども活用し、保護者の方に分かりやすく情報を伝えていく必要があると思います。
	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	<ul style="list-style-type: none"> 契約に2時間かけて行っている。 契約時だけでなく見学時など、求められれば隨時できている。 見学や契約時に行っている。 	

	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・保護者の意向を十分尊重しながら確認している。 ・半年に一度、聞き取りシートや面談を通して確認する機会をつくれている。	
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		・必ず同意のサインをいただき、その際に児発管が説明もしっかりと行っている。 ・面談後日児発管から行えている。	
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・定期的に行っている。必要に応じて面談の機会を設けている。 ・面談は半年に一回は最低行えている。また、随時応じることができている。 ・ノートに記入したり、直接話したりしている。	
保護者への説明等	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6			・今は特に行われていないが、今後ご要望があれば検討していきます。
40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・相談や申入れのあと、必ずその旨を周知して対応している。 ・求められた時は時間を作り対応できている。 ・相談事があった場合、児発管に伝え対応していただいている。	
41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・HPやLINE公式アカウント、指示で定期的に発信している。	・保護者アンケートで「情報発信が分からない」との回答が多かったため、HPや公式LINE、案内資料などの周知をより徹底し、保護者への認知度向上に努めてまいります。
42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・十分留意している。 ・シュレッダーや施錠できる棚などを活用して留意できている。 ・外に持ち出さないようにしたり、鍵をかけたりしている。	
43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・伝わりづらい等あれば、メモに書いて渡すなどの配慮を行っている。 ・視覚的支援などを用いて配慮している。	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	・行事は行っていないが、施設見学の希望等あれば開放している。 ・民生委員さんなどにも見学していただいた。 ・地域からの希望があれば見学などいつでも受け入れている。	・教室から積極的な招待は行っていませんが、要望があれば受け入れていることを職員間で共通理解し、今後も柔軟に対応していきます。
	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・毎月1回訓練を実施している。感染症対応の確認も年間計画を基に行っている。 ・各マニュアルを基に、まとめに行えている。 ・マニュアルを作成したり、流れを想定して訓練を行っている。 ・月1回、子供も一緒に訓練を行っている。	
46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・年間計画を基に読み合わせや訓練をしている。 ・訓練計画を立て行えている。 ・訓練など担当の割り振りがある。	
47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		・てんかん等一覧にして、確認できるようにしている。アセスメントで必ず聞き取りをしている。 ・毎回保護者に子どもの状態を聞くことを徹底できている。 ・契約の時に確認をしている。	
48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	3	・食事の提供はなし。 ・アレルギーの把握がでており、対応できている。	
49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・年間計画を基に十分行っている。 ・研修や訓練を行い、安全に留意し支援ができる。 ・月1回、子供を交えて行っている。	・安全計画に基づく取り組みは掲示により保護者へ周知し、消防署での研修等もHPで発信するなど情報提供を強化します。
50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・玄関に手をつなぐことを視覚的に分かりやすいように周知し促している。 ・掲示や口頭で伝え、周知できている。 ・教室内に掲示してある。	
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・発生した際の報告や終いで、再発防止に向けた検討もてい記録に残している。 ・ヒヤリハットが出た際は職員全体で共有し、検討できている。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・しっかり研修もあり、事例の振り返り等行っている。 ・研修時間をしっかりと作ってもらっている。 ・教室内で研修、意見交換を行っている。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・まだ行ったことがないが、必要なことがあれば項目に沿って行っていきたい。 ・やむを得ず行うことが想定される子については、検討し保護者に確認して計画に記載する。 ・身体拘束について研修を行い、職員間で確認した。	

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	てらびあぽけっと四日市富田教室			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 11月 20日			
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	40	(回答者数)	38	
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	6	(回答者数)	6	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 18日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・本部による内部監査を実施していることで、業務改善が進められています。	・監査結果をもとに、方向性の確認や検証を行っています。	・注意を受けた際には、素直に反省し、改善に努めています。
2	・全体ミーティングや本部研修を通じて、ABAに基づいた一貫した支援を実施しています。	・情報共有の方法を統一し、ミーティングでは職員が積極的に発言をしています。	・必要に応じて隨時見直しを行い、本部内の段位試験にも積極的に挑戦していきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・フィードバックの内容に偏りが見られる。	・お子さんを見る視点が少なく、評価が曖昧になります。	・保護者アンケートに目を通す時間を確保し、各職員が個別に振り返る機会を設けるように務める。 ・他の職員によるフィードバックの見学や、児童発達支援管理責任者からの助言を積極的に取り入れていきます。
2			
3			